

こども青少年部会で出された主なご意見と区役所の対応・考え方（令和7年度第2回）

番号	意見	区役所の対応・考え方		担当課
		当日の回答	補足等	
こども青少年部会				
1	【学校選択制について】			協働まちづくり推進課 (教育・人権啓発)
	学校選択制について、制度ができた当時と状況が変わってきているので、小学校で選択就学した児童は、同じ学区の中学校へ進む際に継続通学として優先を検討してほしい。	いただいたご意見を踏まえ、検討します。	こども青少年部会でいただいたご意見を踏まえ、3月5日の港区教育行政連絡会で各校長先生方とも意見交換する中で、優先の取扱いを求めるとご意見をお聴きいたしました。今後、さらに保護者などのご意見も聴きながら具体化に向けて進めてまいります。	
	小学校選択の際は、子どもは未だ幼いので、保護者が選択することになるが、中学校進学の際に優先順位がないと子どもが振り回されることになる。子どもがづらい思いをしないように、同じ学区の中学校へ進む際に継続通学として優先を検討してほしい。			
	学校選択制自体は良い制度であり、選ばれる学校になるために各学校が特色や取組を積極的に発信し、自己PRを強化して努力していくことが重要だと思う。			
当地域では本来の進学先である市岡東中ではなく、市岡中に流れる傾向があり、その理由は部活動の魅力にある。各校が魅力づくりをしないと、今後さらに学校選択制による差が広がるのではと懸念している。	港区では一部の部活動で「拠点校」を設け、他校の生徒でも参加できる仕組みを今年度から開始している。したがって、現状では学校選択だけが部活動参加の手段ではなくなりつつある。			
2	【こどものスマホ利用について】 「スマホサミット」について、私は子どもが小6のとき、親子で参加した経験がある。スマホは持たせるとやめれず、子どもが部屋で隠れて使ったり寝たふりして使ったりしてしまい、親の管理が難しいと感じている。そのため、できれば中学3年生まではガラケーにしてほしいと思う。法律で規制してほしいぐらいです。これからも色々と考えて意見を出していきたい。	ご意見ありがとうございます。 引き続き、港区における子どものスマホ対策にご協力をお願いします。	3月10日にスマホ・AIサミットを開催したところ、スマホやSNSの課題が大きいことを再認識しており、また学校の先生方からもこの取組みが非常に高く評価いただきました。引き続き、こうした取組みを通じて使い方の意識啓発に努めてまいります。	